

中学1年生の校外学習

初めての学年そろってのイベント、さらに学校外での行事とあって、緊張しつつもうきうきにこここバスに乗って出発しました。



まず初めに、備州窯で備前焼の土ひねり体験を行いました。

基本的な皿、湯呑みや、少し難しいマグカップなどのつくり方をビデオを見ながら学び、皆思い思いの作品作りに没頭していました。

窯でじっくり焼いていただき、3か月後に手元に届くのが今からとても楽しみです。



次に閑谷学校での研修がありました。

国宝である講堂の中で論語を学びました。

昔は人としての生き方を学んでいたということが、現代の生徒にとっては驚きだったようです。

しかし、350年前と同じように「子、曰く」と先生に続いて暗唱しながら、生徒たちは歴史を学び、自らの生き方に思いをはせる時間となったようです。



最後に閑谷学校内の史跡探訪を行いました。

校内の設備の数々に込められている岡山藩主 池田光政公や学校創建に関わった津田永忠の教育への熱い思いを感じることができました。



天気も良く、暑い一日ではありましたが、元気で楽しく校外学習を終えることができました。

